

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム東山

目標達成計画

作成日：令和 元 年 10 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 身体拘束検討会議へ職員の参加、及び会議結果の職員への周知徹底ができていない。	身体拘束検討会議へ職員も参加し周知徹底し身体拘束廃止に関して職員全員が理解する。	・身体拘束検討委員会へ職員の参加。 ・介護会議で、委員会議結果内容を確認し身体拘束をしないケアの取り組みについて理解を深める。 ・会議録は各自内容確認し印鑑を押す。	12か月
2	47	○服薬支援 服薬支援に関するマニュアルがなく、飲みこぼし等の誤薬を防止して確実な服薬支援の実施ができていない。	服薬管理や配薬、服用の仕方、手順等をマニュアル化し、飲みこぼしを無くす。	・現状の服薬手順を確認しマニュアル化し職員が統一したケアを行い服薬ミス無くす。 ・服薬は一人ひとり確実に飲んだかを確認し服薬ミス無くす。 ・薬に対して責任をもてるようにする。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。